

盛り上がった親睦会

来福町内会は、9月16日(日)にカルルス温泉で、敬老会を兼ねた親睦会を行い、約30人の方がおいしい食事と温泉の湯を楽しみながら、明日への英気を養いました。

余興のカラオケや抽選会で盛り上がった後は、日向ひよっこ踊りが披露され、拍手と歓声で、賑やかな長寿を祝う交流会となりました。

来福町内会

会長 関 順一



非常用発電機で 充電サービス

新川町内会は、9月6日(木)に発生した『北海道胆振東部地震』の影響で停電が続く中、高齢者の安否確認を行いました。

また、それぞれの家庭で携帯電話などの充電ができずに困っていた状況であることが判明したため、新川町の広場で非常用発電機を稼働し、充電サービスを行いました。

新川町内会

会長 由井 武彦



市民憲章の推進に貢献

市連合町内会は、美しいまちづくりの『花いっぱい活動』や各種行事で行っている『市民憲章唱和』の取り組みが認められ、9月22日(土)に開催された『登別市民憲章制定50周年記念式典』において、感謝状をいただきました。

今後もより良いまちづくりにつながる町内会活動へのご理解とご協力をお願いします。

市連合町内会

会長 中川 信市



地域のつながりが 心のよりどころ

若草町内会は、『北海道胆振東部地震』による停電が、長引く可能性があったことから、9月7日(金)の早朝に、老人憩の家『優和園』を開館し、非常用発電機を活用した携帯電話などの充電サービスを行ったほか、照明とテレビのある室内で、顔の知れた人たちとのひとときの安らぎを提供しました。

若草町内会

会長 伊藤 秀男

